

スポーツ科学科（昼間部２年制）

区分	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	１ 年		２ 年		講義概要
						前 期	後 期	前 期	後 期	
基礎分野	科学的 思考の 基盤	情報学Ⅰ InformaticsⅠ	必修	演習	1	30	30			コンピュータの基礎的理解と操作をもとに、文書作成や情報処理、更にはブラウザに関する技能を習得する。
		情報学Ⅱ InformaticsⅡ	必修	演習	1	30		30		パワーポイントを中心に発表するための資料作成の方法や技術を習得する。
		情報学Ⅲ InformaticsⅢ	必修	演習	1	30		30		科学的な分析のための統計処理を習得するとともに、データを加工する方法を習得する。
	職業の 総合学習	滋慶選択科目Ⅰ Workshop Course of JIKEIⅠ	必修	講義 演習	2	30	30			本校とグループ校で開講する選択授業科目の中から興味にあわせて自由に選択し、受講できる選択授業システム。
		滋慶選択科目Ⅱ Workshop Course of JIKEIⅡ	必修	講義 演習	2	30		30		本校とグループ校で開講する選択授業科目の中から興味にあわせて自由に選択し、受講できる選択授業システム。
		総合(社会人基礎力)演習Ⅰ Fundamental Human SkillⅠ	必修	演習	2	30	30			“職場や地域社会の中で多様な人々とともに仕事をしていくために必要な基礎的な力”を多角的な知見から習得する。
		総合(社会人基礎力)演習Ⅱ Fundamental Human SkillⅡ	必修	演習	2	30		30		“職場や地域社会の中で多様な人々とともに仕事をしていくために必要な基礎的な力”を多角的な知見から習得する。
		総合(社会人基礎力)演習Ⅲ Fundamental Human SkillⅢ	必修	演習	2	30		30		“職場や地域社会の中で多様な人々とともに仕事をしていくために必要な基礎的な力”を多角的な知見から習得する。
		総合(社会人基礎力)演習Ⅳ Fundamental Human SkillⅣ	必修	演習	2	30			30	“職場や地域社会の中で多様な人々とともに仕事をしていくために必要な基礎的な力”を多角的な知見から習得する。
		研究計画法 Research planning method	必修	演習	1	30		30		自らがテーマを選定し、情報の収集から結果の検証、考察までを体系だてて習得していく。
		卒業研究Ⅰ Graduation reasearchⅠ	必修	演習	2	60		60		自らが設定したテーマをもとに仲間と協力しながら必要な情報を収集する力を得る。
		卒業研究Ⅱ Graduation reasearchⅡ	必修	演習	2	60			60	条件を設定し、統計処理をもとに論文として結果をまとめる力を得る。
		トレーナー概論 Introduction to Sports Trainer	必修	講義	2	30	30			スポーツトレーナーを目指すにあたって制度、役割、組織の運営と管理、倫理を学び、心構えを形成する。
		国際トレーナー論 International Sports trainer Lecture	必修	講義	2	30			30	海外研修を通じて国際的な視野からのトレーナーに関する技能習得や職業観について考える。
専門基礎分野	人体の 構造と 機能	解剖生理学 Anatomy and Physiology	必修	講義	2	30		30		人体の構造や生理学的な仕組みを学習し、生命の営みを理解する。生体の恒常性を考える。
		機能解剖学Ⅰ Kinesiology/BiomechanicsⅠ	必修	講義	2	30	30			人体を機能的側面から捉え、骨・関節・筋に関しての働きについて理解する。
		機能解剖学Ⅱ Kinesiology/BiomechanicsⅡ	必修	講義	2	30		30		筋の機能を中心に起始・停止、作用について習得する。
		運動生理学Ⅰ Exercise PhysiologyⅠ	必修	講義	2	30	30			運動をすることによって起こる体の変化や適応状態についての基礎的な知識を習得する。
		運動生理学Ⅱ Exercise PhysiologyⅡ	必修	講義	2	30		30		運動することによる身体の変化や適応状態についての応用的な知識を習得する。

区分		開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1 年		2 年		講義概要
							前 期	後 期	前 期	後 期	
専門基礎分野	造人体機能構	体力科学/運動プログラム Program Design of Exercise	必修	演習	4	60	60				運動をすることによって起こる体の変化や適応状態についての基礎的な知識をもとに、実験を通じ生体反応を計測し運動処方を立案する。
	健康づくりと運動プログラム	スポーツ栄養学Ⅰ Sports NutritionⅠ	必修	講義	2	30	30				スポーツ指導者として知っておきたい食事と栄養の基本、および一般人の健康維持増進のための食事や運動への取り組み方を習得する。
		スポーツ栄養学Ⅱ Sports NutritionⅡ	必修	講義	2	30		30			スポーツ選手に栄養を指導する上で必要な基準やサポートの具体例を学び、サプリメントの基礎知識や関わり方を習得する。
		スポーツ指導論 Professional Development and Responsibilities	必修	講義	2	30		30			スポーツ技術向上のための指導のみならず、健康増進や体力向上のためのスポーツ指導法について習得する。
		健康管理概論 Health Care Administration	必修	講義	2	30	30				健康づくりや疾病予防の基礎的な知識や考え方を理解し、各年代層に応じた健康指導を習得する。
		スポーツ社会学 Medical Ethics and Legal Issues	必修	講義	2	30	30				スポーツと社会のかかわりや、文化としてのスポーツ指導およびその諸問題について習得する。またスポーツ行政について習得する。
		スポーツ心理学 Psychology for Athlete	必修	講義	2	30	30				運動による心理的作用の変化や効果・弊害を通して、ストレスマネジメントの基礎を習得する。
	傷害予防と対応	スポーツ医学Ⅰ Assessment of Sports IllnessⅠ	必修	講義	2	30	30				スポーツ障害の発生機序や発生箇所、そして内科疾患において事例を通じて学び、対処や予防法を習得する。
		スポーツ医学Ⅱ Assessment of Sports IllnessⅡ	必修	講義	2	30		30			スポーツ障害の発生機序や発生箇所、そして内科疾患において事例を通じて学び、対処や予防法を習得する。
		スポーツ外傷論Ⅰ Assessment of Sports InjuryⅠ	必修	講義	2	30		30			スポーツ外傷の発生機序や発生箇所において事例を通じて学び、対処や予防法を習得する。
		スポーツ外傷論Ⅱ Assessment of Sports InjuryⅡ	必修	講義	2	30			30		スポーツ外傷の発生機序や発生箇所において事例を通じて学び、対処や予防法を習得する。
		スポーツ内科学 Sports Internal Medicine	必修	講義	2	30			30		スポーツ選手にみられる内科的疾患について発生のメカニズムや予防法を習得する。
	トレーニングの理論と実際の	トレーニングⅠ Strength Training and ReconditioningⅠ	必修	演習	1	30	30				トレーニングを実践指導していく上で必要な各種トレーニング法の習得と指導法を習得する。
		トレーニングⅡ Strength Training and ReconditioningⅡ	必修	演習	1	30		30			トレーニングを実践指導していく上で必要な各種トレーニング法の習得と指導法を習得する。
専門分野	予防医学・リコンディショニング	トレーナー実習Ⅰ Internship Program for Athletic TrainerⅠ	必修	実習	1	30	30				ストレッチの基本となる理論・動作を理解し、対象者の目的に応じたストレッチの指導法を習得する。
		トレーナー実習Ⅱ Internship Program for Athletic TrainerⅡ	必修	実習	1	30	30				身体の機能解剖学的な理解のもと、障害の発生要因について学び、目的に合致した各種テーピング法を習得する。
		トレーナー実習Ⅲ Internship Program for Athletic TrainerⅢ	必修	実習	1	30		30			身体の機能解剖学的な理解のもと、障害の発生要因について学び、目的に合致した各種テーピング法を習得する。
		トレーナー実習Ⅳ Internship Program for Athletic TrainerⅣ	必修	実習	3	90				90	スポーツ現場でのトレーナー活動を通じて、学習技能の検証とサポート業務についての姿勢を習得する。
		測定評価Ⅰ EvaluationⅠ	必修	演習	1	30			30		ケガの２次評価に必要な知識・技能を習得する。

区分	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1 年		2 年		講義概要
						前 期	後 期	前 期	後 期	
専門分野	予防医学・リコンディショニング	測定評価Ⅱ Evaluation Ⅱ	必修	演習	1	30			30	走・投・跳動作に必要なものの見方を学び、動作の特性を理解する。
		リコンディショニングⅠ Reconditioning Ⅰ	必修	演習	2	60		60		スポーツ選手の受傷後の機能回復とともに、競技復帰までの段階的リハビリテーションおよびプログラミングについて習得する。
		リコンディショニングⅡ Reconditioning Ⅱ	必修	演習	2	60		60		競技復帰を目指して競技特性を踏まえた動作習得のためのプログラミングを習得する。
		コンディショニングⅠ General Medical Conditions and Disabilities Ⅰ	必修	実習	1	30	30			競技スポーツや健康スポーツ、運動療法において、設定した目標達成に必要な準備プロセスについて習得する。
		コンディショニングⅡ General Medical Conditions and Disabilities Ⅱ	必修	実習	1	30		30		予防とコンディショニングを実践する上で必要な知識や技術を習得する。
		コンディショニングⅢ General Medical Conditions and Disabilities Ⅲ	必修	実習	1	30		30		予防とコンディショニングを実践する上で必要な知識や技術を習得する。
		運動療法 Exercise therapy	選択	演習	1	30		30		外科的障害者、慢性内科疾患および健康維持増進に対するの各種運動療法、運動処方とその原理について習得する。
	傷害と救急処置	障がい者とスポーツ Disabled person and Sports	選択	演習	1	30		30		障がい者のスポーツ参加の意義や方法、障がい者スポーツの歴史や現状、障がい者スポーツに関する法律や制度などを学ぶ。
		救急処置法Ⅰ First Aid and Emergency CareⅠ	必修	演習	1	30	30			事故を防止し、緊急時に必要な処置ができるように、正しい救急法の知識と技術を身に付ける。
		救急処置法Ⅱ First Aid and Emergency CareⅡ	必修	演習	1	30	30			スポーツ外傷に対する知識と技術を学び、適切な対処法を習得する。
	総合学習	水泳実習 Training of Swimming	選択	実習	1	30	30			水中運動および基礎泳法の理論と基礎技能を習得する。更に水中における安全管理法を習得する。
		フィットネスとエクササイズⅠ Fitness and exerciseⅠ	必修	演習	1	30	30			フィットネスプログラムのスキルについて学び、自身が人前で動けるようになることを目指す。
		フィットネスとエクササイズⅡ Fitness and exerciseⅡ	必修	演習	1	30	30			健康増進のためのエクササイズのバリエーションを学ぶことで将来の知識とスキルを養うことを目指す。
		健康運動実践指導者試験講座Ⅰ Workshop Course for Health Fitness InstructorⅠ	必修	講義 演習	2	30		30		「健康運動実践指導者」検定試験の対策講座。（筆記対策）
		健康運動実践指導者試験講座Ⅱ Workshop Course for Health Fitness InstructorⅡ	必修	講義 演習	2	30		30		「健康運動実践指導者」検定試験の対策講座。（筆記対策）
		健康運動実践指導者試験講座Ⅲ Workshop Course for Health Fitness InstructorⅢ	必修	講義 演習	1	30		30		「健康運動実践指導者」検定試験の対策講座。（実技対策）
		トレーニング指導者論Ⅰ Workshop Course for Training InstructorⅠ	必修	講義 演習	2	30		30		「JATI-トレーニング指導者」資格試験の対策講座。（筆記対策）
		トレーニング指導者論Ⅱ Workshop Course for Training InstructorⅡ	必修	講義 演習	2	30		30		「JATI-トレーニング指導者」資格試験の対策講座。（筆記対策）
		パーソナルトレーナー講座Ⅰ Workshop Course for Personal TrainerⅠ	選択	講義 演習	2	30	30			NSCA「パーソナルトレーナー」資格試験の対策講座（筆記対策）および、パーソナルトレーナーの基礎を習得する。

区分	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1 年		2 年		講義概要
						前 期	後 期	前 期	後 期	
専門分野	パーソナルトレーナー講座Ⅱ Workshop Course for Personal TrainerⅡ	選択	講義 演習	2	30			30		NSCA「パーソナルトレーナー」資格試験の対策講座。(筆記対策)およびパーソナルトレーナーの応用技術を習得する。
	アスレティックトレーナー演習Ⅰ Major in Athletic TrainerⅠ	選択 必修	演習	2	60			60		日本スポーツ協会「アスレティックトレーナー」検定試験の対策講座。(筆記・実技対策)
	アスレティックトレーナー演習Ⅱ Major in Athletic TrainerⅡ	選択 必修	演習	2	60				60	日本スポーツ協会「アスレティックトレーナー」検定試験の対策講座。(筆記・実技対策)
	パーソナルトレーナー演習Ⅰ Major in Medical TrainerⅠ	選択 必修	演習	2	60			60		クライアントのニーズに合わせた運動処方、プログラムを作成するための評価法および指導法を習得する。
	パーソナルトレーナー演習Ⅱ Major in Medical TrainerⅡ	選択 必修	演習	2	60				60	業界のトピックや、働き方、SNSの活用法を学び自己開拓のスキルを習得する。
	フィットネスインストラクター演習Ⅰ Major in Fitness InstructorⅠ	選択 必修	演習	2	60			60		スポーツ愛好家への運動指導・健康指導に関する専門的なスキルを習得する。
	フィットネスインストラクター演習Ⅱ Major in Fitness InstructorⅡ	選択 必修	演習	2	60				60	スポーツ愛好家への運動指導・健康指導に関する専門的なスキルを習得する。
	こどもスポーツ演習Ⅰ Major in Children's exerciseⅠ	選択 必修	演習	2	60			60		運動や遊びを通じて身体を動かす楽しさをわかりやすく伝える技能を習得する。
	こどもスポーツ演習Ⅱ Major in Children's exerciseⅡ	選択 必修	演習	2	60				60	運動や遊びを通じて身体を動かす楽しさをわかりやすく伝える技能を習得する。
総時間数				113	2430	570	480	720	660	

※卒業必要時間数は、1920時間（94単位）とする。